決算のあらまし

9月に開催された日野町議会第6回定例会において、平成20年度の一般会計をはじめ各特別会計などの決算を提案しました。

決算とは、町の実際の収支をまとめた「実績」にあたり、町政運営にかかるすべてのお金の流れを示すものです。また、財政状況がどうであったかなど、まちづくりの指標を示すものでもあります。

町民の皆さんに納めていただいた税金や国・県などから町に入ったお金を活用して、どのような事業を実施したかをお知らせします。

歳入

平成20年度の一般会計決算総額は、歳入（町に入ったお金）91億8千363万円、歳出（町が使ったお金）87億5千428万円であり、歳入から歳出を差し引いた4億2千935万円を平成21年度に繰り越しました。

歳入では、全体の41・4%を占める町税収入は、前年度（平成19年度）に比べて1・1%増加し、38億8万円となりました。これは、個人町民税や法人町民税（町民税の一部）が、税源移譲の影響などにより前年度に比べて増加したことによるものです。

13・8%を占める町債は、日野中学校整備事業に係る起債の発行などにより、前年度に比べて227・0%増加し、12億7千46万円となりました。

また、地方交付税（臨時財政対策債を含む）は、「地方再生対策費」の創設などに伴い、前年度に比べて10・7%（1億2千964万円）増加しています。

今後の町財政を展望すると、町税収入の動向に影響する景気が低迷していることに加え、地方歳出全般が抑制される傾向にあり、地方交付税の大幅な増額を見込むことは困難です。引き続き、税の徴収対策などの取り組みを実施し、財源の確保に努めていきたいと考えています。

平成20年度　各会計決算額

会計区分		歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計		91億8,363万円	87億5,428万円	4億2,935万円
特別会計	国民健康保険	19億8,198万円	19億 472万円	7,726万円
	公共下水道事業	13億6,491万円	13億5,889万円	602万円
	介護保険	13億5,937万円	13億5,044万円	893万円
	農業集落排水事業	2億7,851万円	2億7,770万円	81万円
	老人保健	2億1,718万円	2億 8万円	1,710万円
	後期高齢者医療	1億7,084万円	1億6,839万円	245万円
	介護老人保健施設	7,048万円	7,043万円	5万円
	簡易水道事業	1,608万円	1,584万円	24万円
	住宅新築資金等貸付事業	340万円	304万円	36万円
	西山財産区	273万円	251万円	22万円
企業会計	水道事業	6億 370万円	6億1,474万円	▲ 1,104万円
合計		152億5,281万円	147億2,106万円	5億3,175万円

町の平成20年度

歳出

歳出では、全体の32・1%を占める教育費は、日野中学校整備事業の大幅な増加などにより、前年度に比べて130・2%増加し、28億1千327万円を支出しました。

次に、19・8%を占める民生費は、地域密着型サービス基盤整備促進事業が減少したものの、滋賀県後期高齢者医療広域連合負担金や障害者自立支援事業などが増加したことにより、前年度に比べて3・0%増加し、17億3千787万円を支出しました。

また、11・0%を占める総務費は、積立金の増加などにより、前年度に比べて24・9%増加し、9億6千511万円を支出しました。10・0%を占める公債費は、公的資金補償金免除繰上償還の増加により、前年度に比べて7・0%増加し、8億7千473万円を支出しました。

町では、「自律のまちづくり計画」および「集中改革プラン」を着実に実行し、職員数や給与の削減、事務事業の整理合理化や内部管理経費の見直し、各種団体などに対する補助金などの見直しを実施し、行政経費の節減に努めてきました。その結果、最重要課題である日野中学校の改築整備を実現することができました。今後も、地域住民の皆さんとともに、効率的で持続発展可能な施策の立案と実現に向けて取り組んでいきます。

●住民一人あたりの町税負担の状況

（※法人が納めた税も含まれています）

町民税
69,099円

固定資産税
87,527円

町たばこ税
4,393円

軽自動車税
2,545円

合計　163,564円

●住民一人あたりの支出の状況

教育費	民生費	総務費	公債費
121,090円	74,802円	41,541円	37,650円
農林水産業費	**土木費**	**衛生費**	**消防費**
31,405円	26,094円	22,506円	12,302円
商工費	**議会費**	**労働費**	**災害復旧費**
5,242円	3,597円	575円	0円

※金額は、一般会計の歳入・歳出額を、平成21年３月末現在の日野町の人口23,233人で割り戻して計算しています。

合計　376,804円

主な町のしごと

平成20年度 一般会計決算のあらまし

あすをひらく 教育文化水準の高いまちづくり

▲美しく出来上がった日野中学校正面玄関

【教育費】

・日野中学校の整備	17億1,211万円
・幼稚園、小・中学校の管理運営	1億5,022万円
・町民会館わたむきホール虹の運営	9,549万円
・地区公民館活動の補助	5,211万円
・町史編さん事業	3,243万円
・図書館の管理運営	2,953万円

【総務費】

・自治ハウス（自治会の集会所）整備の補助（南大窪町・出雲の里・中在寺・別所）	896万円

▲東桜谷公民館での陶芸教室

福祉が充実し生きがいのある 安心して暮らせるまちづくり

【民生費】

・障害者自立支援	2億4,852万円
・介護保険特別会計への繰出金	2億 782万円
・児童手当の支給	1億8,335万円
・滋賀県後期高齢者医療広域連合への負担金	1億7,034万円
・公立・私立保育所の運営	1億6,119万円
・福祉医療費助成	1億1,452万円
・国民健康保険特別会計への繰出金	8,927万円
・後期高齢者医療特別会計への繰出金	5,423万円
・社会福祉協議会の運営・活動補助	3,339万円
・学童保育所の運営	2,139万円
・老人ホームへの入所施設サービス	1,440万円
・老人保健特別会計への繰出金	1,394万円
・障害者地域生活支援	1,354万円
・障害者の共同作業所への補助	503万円
・原油価格高騰対策	357万円

▲1歳6か月健診

【衛生費】

・健康増進事業（健康診査、がん検診など）	1,201万円
・母子保健事業（乳幼児健診、健康相談など）	1,021万円

【土木費】

・急傾斜地の崩壊対策	1,000万円

【消防費】

・東近江行政組合（消防）への運営負担金	2億4,604万円
・消防団の運営	2,235万円

平成20年度に実施した

人と自然が共生する快適な環境のまちづくり

【農林水産業費】

- 農業集落排水事業会計への繰出金　9,200万円
- 里山の整備（鎌掛・鳥居平・奥之池・川原）　1,455万円
- 農地・水・環境保全向上対策　1,278万円

【土木費】

- 公共下水道事業特別会計への繰出金　3億1,000万円
- 大谷公園等の管理　5,001万円
- 河川の管理（浚渫（しゅんせつ））　350万円

◀里山の整備（鳥居平）

通学路のための▶路側帯拡幅

【総務費】

- 交通安全対策　2,046万円

【衛生費】

- 中部清掃組合への運営負担金　1億3,863万円
- 八日市布引ライフ組合への運営負担金　1億1,376万円
- ごみ収集　7,971万円
- 県東南部上水道供給事業への負担金　3,034万円
- 水道事業会計への繰出金　799万円
- 合併処理浄化槽の設置補助　241万円

にぎわいのある活力に満ちたまちづくり

【農林水産業費】

- 日野川流域土地改良事業負担金　3億8,444万円
- 農業用水施設の維持管理　5,819万円
- 農業の振興対策　2,668万円
- グリム冒険の森の管理　955万円
- グリーン・ツーリズムの推進　124万円

▲原産日野菜体験

【土木費】

- 町道の改良整備、県事業負担金　7,268万円
- 町道の維持補修　2,874万円
- 里道の改良補助　640万円

【総務費・民生費】

- 路線バスの運行対策　4,576万円

【商工費】

- 小規模企業者小口簡易資金貸付事業　1,758万円
- 日野観光協会の運営補助　1,523万円
- 日野町商工会の運営補助　1,418万円
- 観光施設の整備　895万円
- 商店街への街路灯設置補助　567万円
- 住宅リフォーム促進助成　482万円

▶日野祭でにぎわう　日野観光協会

◆問い合わせ先　総務課　財政担当　☎(52)6500　有線(5)7762